

真空アーク溶解炉



真空アーク溶解炉は消耗電極方式と非消耗電極方式と2種類あります。電源は300Aと600Aを選択可能で、鑄型の形状はご要望に応じてカスタマイズ可能です。弊社独自の急冷構造により、溶解した材料はすぐに取り出し可能です。標準装備として、水冷電極、鑄型、試料反転機構、内部照明灯、油回転ポンプ、油拡散ポンプ、ブルドン管真空計、ピラニ真空計、電離真空計、真空バルブ、ガス導入弁、安全弁、アーク電源から構成され、スタンダード品でご希望の溶解が出来るようになっております。オプションで、排気系自動操作やタッチパネル操作も可能です。

真空アーク溶解炉標準仕様

- 到達圧力 2.0×10⁻³Pa以下(無負荷時)
- 排気速度 1.0×10⁻²Pa迄排気開始から15分以内
- 溶解方法 消耗式/非消耗式選択可能
- 最大電流値 300A/600A選択可能
- 溶解速度 Ti(タブレット状)4.5gを135Alにて10秒以内
- 溶解室 前扉式 SUS304製 200×200H～
視窓、ガス弁、水冷電極、安全弁
- 鑄型 銅製、ボタン型選択可能(水冷)
- 電極 消耗式/非消耗式選択可能
いずれもハンドル操作により鑄型範囲内の操作可能
- 付帯設備 試料反転機構(インターロック付)/内部照明灯
- 真空排気系 油回転ポンプ:167L/min[50Hz]
油拡散ポンプ:150L/sec水冷バツフル付
- 真空計 ブルドン管真空計/ピラニ真空計/電離真空計
- ユーティリティ電気: AC200V三相15KVA(300Aバージョンの場合)
冷却水:10L/min以上0.1MPa以上0.15MPa以下25℃以下循環
設置寸法:1000mmW×820mmD×1520mmH(300Aバージョンの場合)
- オプション フットスイッチ・排気系自動操作・タッチパネル操作